

- 問1 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 問2 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 問3 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 問4 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 問5 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問6 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問7 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 問8 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
- 問9 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
- 問10 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 問11 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 問12 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 問13 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 問14 飛鳥時代、仏教の採用をめぐって蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 問15 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問16 奈良県の法隆寺などが該当する、飛鳥時代に日本で発展した現存する最古のものは何？
- 問17 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 問18 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問19 663年に日本軍が朝鮮半島で唐・新羅の連合軍と戦い、大敗した戦いを何という？
- 問20 奈良県の法隆寺などが代表する、現在世界で最も古い建物群のことを何という？
- 問21 672年に天智天皇の死後、後継をめぐって起きた内乱を何という？
- 問22 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？